



学校だより

9月号

令和5年8月31日

こんな子どもを育てたい

校長 青木 和裕

この夏、4年ぶりに地域のお祭りが復活しました。ポップコーンやフランクフルトを手に、家族や友達と笑顔で談笑する子どもたち。子どもから大人までが集い、温かくふれ合う場があることの大切さを、改めて実感しました。閉庁期間真っ只中の8月半ば、キッズクラブでは、「夏のお楽しみ会」と銘打って、ヨーヨー釣りや輪投げ、あてくじなどに、80名近くの子もたちが参加しました。みずみずしいスイカに、私ものどを潤わせていただきました。また、「はなさぽ」「にこさぽ」の皆さんには、土日や閉庁期間を問わず、学校の花壇への水やりを連日行っていただきました。暑い中、子どもたちのためにご尽力いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

7月20日(木)、第3回学校運営協議会が行われました。毎年、この時期の協議会は、学校運営協議会委員の皆様と本校全教職員が一堂に会し、テーマを基に語り合います。今年のテーマは、原点に立ち返って、「こんな子どもを育てたい」。

・思いやりのある子(困っている人がいたら、迷わず手伝える。

誰かが失敗したときに、フォローの言葉が言える。・・・)

・粘り強く、自分の夢ややりたい姿に向かって努力する子

・「ありがとう」、「ごめんなさい」が言える子

・あいさつができる子

・心も体も、たくましく強い子

・食事を楽しむことのできる子

・他の意見や人を素直に受け入れられる子

・自分の考えを言葉にして伝えられる子

・自分のことを大切にできる子

・相手のことを尊重できる子

・前向きにチャレンジしようとする子

・自分で考えて行動する子

・多様性に寛容な子

・地域の課題を解決する子、地域の環境を創る子

その他、様々な意見が5つのグループから出されました。「全ては、自己肯定感につながる」「地域にはじまり、地域にもどる！」このようなキーセンテンスで話し合いをまとめたグループもありました。どの視点も大切で、これは「育てたい子どもの姿」とどまらず、我々大人がまずこのような姿を示さなければいけないと、改めて思いました。このような子どもを育てるために、学校で、家庭で、地域で、できることを、共に手を携えて行っていきましょう。



9月も、暑い日が続きます。熱中症に気を付けながら、運動会の練習を進めていきます。ご家庭でのお子様の健康観察、体調管理をよろしくお願ひいたします。